

第 11 回傾斜機能材料国際シンポジウムのご案内

傾斜機能材料研究会 国際交流委員長 宮本欽生

1985 年頃に我が国で発案された傾斜機能材料も、2 年毎の国際シンポジウムを通じて世界に広く普及してきました。今や傾斜機能化だけでなく、多機能化、多重スケール化を包含する International Symposium on Multiscale, Multifunctional and Functionally Graded Materials に発展し、第 11 回目の国際シンポジウムが、本年 9 月末に世界遺産に登録されているポルトガルのギマラーゼで開催されます。トピックスは、ナノ、エネルギー変換、生体など多様で、ミニシンポジウム、学生向けの 2 時間講義も企画されています。詳細は下記のホームページに掲載されていますのでご覧ください、ぜひご発表・ご参加ください。日本と歴史的に関係の深いポルトガルの文化に触れるいい機会にもなるでしょう。

MM&FGM2010 in Guimaraes, Portugal

- (1) 開催期間 ; 2010 年 9 月 25 日 (土) ~ 29 日 (水)
25 日は Short Course、26 日に Tutorials が実施されます
- (2) 場所 ; Centro Cultural Vila Flor, Guimaraes, Portugal
- (3) 参加費 ; 500 ユーロ (7/2 以降は 600 ユーロ)、学生 160(200)ユーロ
- (4) 議長 ; Prof. L.A.Locha, University of Minho, Portugal
- (5) トピックス、プログラム; ホームページ参照
- (6) 講演発表、論文投稿;
アブストラクト締切り ; 2010 年 3 月 1 日
論文提出 ; 2010 年 9 月 1 日 (査読付き論文として出版)
- (7) ホームページ ; www.fgm2010.org